

平成30年12月

シティ信金ビジネスダイレクト
ご契約者 各位

大阪シティ信用金庫

全銀EDIシステム(ZEDI)取り扱い開始にともなう
XML電文の取り扱い開始について

日頃は、当金庫のシティ信金ビジネスダイレクトをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、このたび、一般社団法人全国銀行協会および一般社団法人全国銀行資金決済ネットワークは、企業間の銀行送金電文に取引明細情報や請求書情報、担当者連絡先等の情報(以下「金融EDI情報」という)を電子的に交換可能とする「全銀EDIシステム(ZEDI<ゼディ>)」を構築しました。

「全銀EDIシステム(ZEDI<ゼディ>)」の構築にともない、平成30年12月25日(火)に当金庫のシティ信金ビジネスダイレクトにつきましても売掛金等の自動消込等にご活用いただけるよう「XML電文(*)」の取り扱いを開始いたします。

(*)XML電文とは、電文の長さ等を柔軟に変更することが可能な形式をいいます。

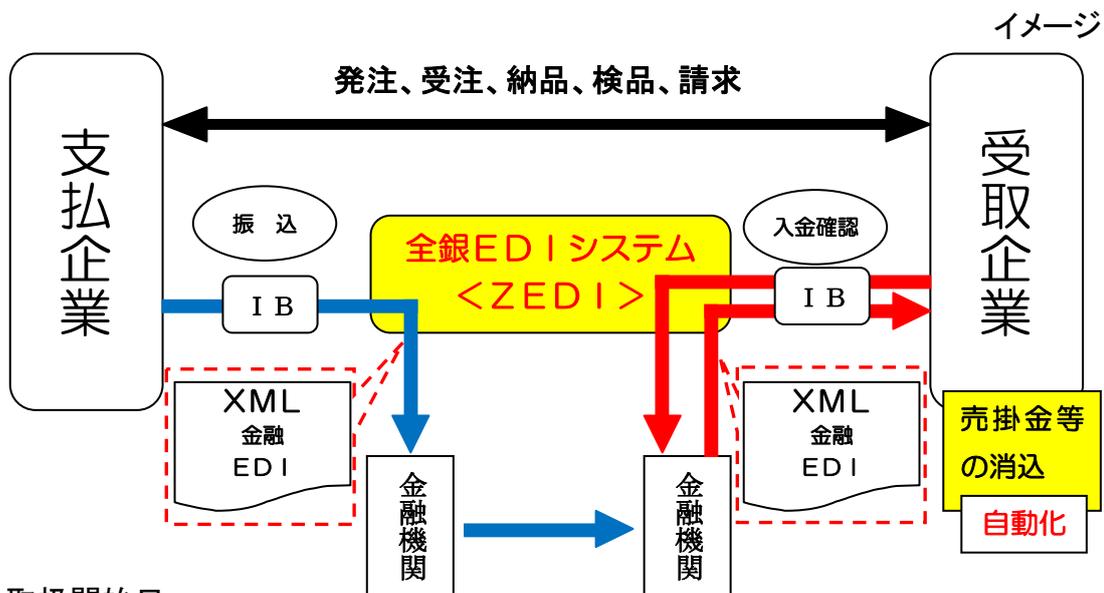
1. 全銀EDIシステム(ZEDI<ゼディ>)とは

(1) 総合振込(振込人として利用)の場合

作成した振込データに取引明細情報や請求書情報、担当者連絡先等の情報(金融EDI情報)を付与し送信ができるシステムをいいます。

(2) 入出金取引明細(受取人として利用)の場合

取引先から送信された取引明細情報や請求書情報、担当者連絡先等の情報(金融EDI情報)を取得できるシステムをいいます。



2. 取扱開始日

平成30年12月25日(火)

3. 対象サービス

(1) 総合振込

作成した振込データ(金融EDI情報が付与されたデータ)を「外部ファイル送信」を利用し送信いただけます。

(2) 入出金取引明細

取引先から送信されたデータ(金融EDI情報が付与されたデータ)をデータ伝送サービスで受信することができます。

4. ご留意事項

(1) 総合振込でXML電文をご利用いただくためには、法人インターネットバンキング(月額 3,240 円)をご契約いただく必要があります。

* 資金移動のみ(月額 1,080 円)のご契約ではご利用いただけません。

(2) XML電文をご利用いただくには、ZEDI対応の会計ソフト等が必要になります。

* 当金庫から会計ソフト等の斡旋は行っておりません。

* 会計ソフトをお持ちでない場合、一般社団法人全国銀行資金決済ネットワークから、提供されている「簡易XML電文作成機能(S-ZEDI)」を利用し、WEB上でXML電文の作成が可能です。詳しくは一般社団法人全国銀行資金決済ネットワークのホームページをご覧ください。

(3) 入出金取引明細をXML電文でご利用いただくためには、書面によるお手続きが必要です。

すでにご契約中のご契約先様に関しましても、書面によるお手続きが必要です。